保　証　書

※御使用者 住　所 氏　名	
MODEL NO　HCL-3000	SER NO
保証期間　　年　　付より１ヵ年	

お願い　本保証書はアフターサービスの際必要となります。
お手数でも※印箇所にご記入の上本器の最終御使用者のお手許に保管してください。

保　証　規　定

1　保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は保証規定に基づき無償で修理いたします。
2　本保証書は、日本国内でのみ有効です。
3　保証書の再発行はいたしません。
4　下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
　a　不適当な取扱い使用による故障
　b　設計仕様条件等をこえた取扱い、使用または保管による故障
　c　当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
　d　その他当社の責任とみなされない故障

販　売　店　名

高低圧クランプメーター
HCL-3000
取　扱　説　明　書

このたびは、高低圧クランプメーターHCL-3000をお買いあげいただきありがとうございます。本器は、当社のすぐれた技術から創り出された信頼性の高いクランプメーターです。
ご使用前にこの《取扱説明書》をよくお読みになり正しくお使い下さい。
この取扱説明書はいつでも使用できるように、大切に保管して下さい。

Let's Create
New Concepts of Instruments
MULTI マルチ計測器株式会社
本　社　東京都千代田区佐久間町1-26 村井ビル7F
〒101-0025　電話 03(3251)7013㈹ FAX 03(3253)4278
野田工場　千葉県野田市宮崎53－8
〒278-0005　電話 047(125)8853　FAX 047(123)9488
Homepage:http://www.multimic.com/
E-mail:multi@multimic.com

安全にご使用いただくために

本器を安全にご使用いただくため、取扱説明書のなかに記載されている注意、警告の内容は必ず厳守してください。

警告　取扱いを誤った場合に、取扱者の生命や身体に危険がおよぶ恐れがあります。その危険を避けるための注意事項です。
注意　取扱いを誤った場合に、取扱者が傷害を負う恐れのある場合や機器を損傷する恐れがある場合の注意事項です。

本器及び取扱説明書には、安全に使用していただくために次に示すシンボルマークを使用しています。

⚠　取扱いに注意を示しています。人体及び機器を保護するため、取扱説明書を参照する必要がある場所に付いています。

⚠警　告

感電の恐れがあります。
- ＡＣ1000Ｖ以上の電路で使用する際は、取り扱いに十分注意して使用してください。（ゴム手袋を必ず着用してください）
- 高圧回路は危険ですので、専門的知識のない方は使用しないでください。
- 測定は被覆線のみとし、裸線にはクランプしないでください。
- ＣＴケース、本体ケース、ゴムカバーが損傷している場合は、測定をしないでください。
  ゴムカバーが損傷している場合は新しいゴムカバーと交換してください。
- 雨や湿気にさらされた状態、水滴が付着した状態や濡れた手での操作は避けてください。

本器を分解しないでください。
- 当社のサービスマン以外は本器を分解しないでください。

1．概　要

本器は、最新のＣＴ技術を結集しＣＴの使用性を大巾に向上させた高低圧両用の高精度のクランプメーターです。

特　長
- 80Ｖ～7000Ｖの低圧から高圧まで使用可能
- 目視出来ない測定のためのデータ・ホールド付

2．仕　様

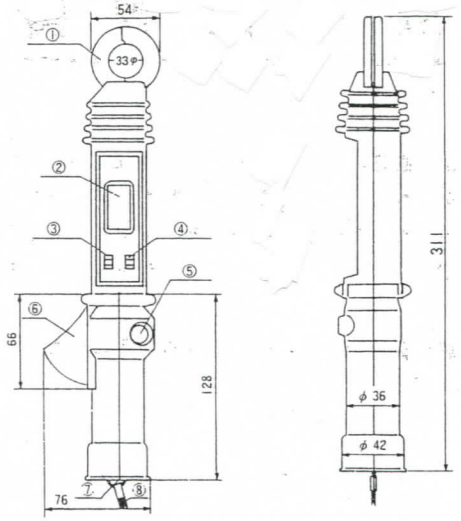
測定機能	交流電流（クランプ式）
測定方式	積分方式
表示	3.5桁　最大表示「1999」単位記号付
測定範囲	0～2000mA/20A/200A（50/60Hz）
レンジ切換	3レンジマニュアル
許容誤差	23℃±5℃　80%RH以下

レンジ	分解能	確度
2000mA	1mA	±2.0%rdg±5dgt
20A	10mA	
200A	0.1A	

最大測定導体径	φ33mm
入力オーバー表示	最上位桁“1”が点滅
データホールド	「ＤＨ」マークが点灯し表示をホールド
電池電圧表示	1.2V±0.1V以下のとき「Ｂ」マーク点灯
サンプルレート	2回/秒
使用回路電圧	ＡＣ80Ｖ～7000Ｖ
絶縁抵抗	ＣＴコア部と握り部間　10MΩ以上
絶縁耐力	ＣＴケース部と握り部間　ＡＣ1.4KV　1分間
電源	ＵＭ－3（1.5Ｖ）×2個

消費電力	約3mW
重量	約240g
付属品	電池　UM－3×2（本体内蔵）
	携帯ケース
	取扱説明書

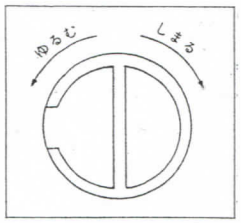
3．各部の名称と説明



①	クランプ式ＣＴ	電流検出用センサでクランプ式になっています。
②	表示部	液晶パネル（ＬＣＤ）により測定値の数字表示、及び電池状態を表示します。
③	電源スイッチ	電源の「ＯＮ」「ＯＦＦ」スイッチです。
④	レンジ切換スイッチ	2000mA/20A/200Aのレンジ切換スイッチです。
⑤	データホールドスイッチ	スイッチを一回押すとＬＣＤ部に「ＤＨ」マークが点灯し測定数値をそのまま保持します。（もう一度押すと解除します）
⑥	開閉レバー	内側へ押すとクランプ部が開きます。
⑦	電池カバー	電池の収納部分のカバーでカバーを取ると電池の収納及び交換ができます。
⑧	ハンドストラップ	手首へかけ、本器の落下を防止します。

4．取扱方法

▶電池の収納方法



1．電源スイッチが「ＯＦＦ」であることを確認します。
2．電池ブタはネジ式になっています。反時計方向に回して行くとフタが取れます。
3．電池収納部の表示シールに従い、⊕⊖の極性を間違えないように収納します。
4．電池ブタを元通りに取り付けます。

注記　新しい電池と交換する場合は、２個とも同時に交換して下さい。

⚠警告

感電の恐れがあります。

●電池カバーを外した場合、必ずもとに戻して下さい。電池カバーを外したままでの測定は危険ですから、絶対にしないで下さい。

▶測定準備

1．外観、構造に異常が無いか点検して下さい。
2．電源スイッチを「ＯＮ」にして電池のチェックを行って下さい。液晶パネルに「Ｂ」マークが点灯している時は、新しい電池と交換して下さい。
3．高圧電路で測定する場合は必ずゴム手袋を使用して下さい。

▶測定方法

1．レンジ切換スイッチで測定レンジを選択します。（推定電流より大きめのレンジを設定して下さい。）
2．クランプ部を開き、測定したい電線１本をはさみ込みクランプ部を完全に閉じます。
3．指示値を読み取ります。（オーバーレンジの時は最上位桁〝１〟のみが点滅。）
　読み取りにくい場所では、データホールドを活用して下さい。
4．測定終了後は必ず電源スイッチを「OFF」にして下さい。

⚠注意

損傷の恐れがあります。

●電流測定は、ＣＴに過大電流を印加しますと、発熱し本器を損傷する恐れがあります。
本器には200A以上の電流を印加しないで下さい。

▶測定の注意（高圧充電部の場合）

次のような使用は行わないで下さい。

※裸充電部の計測
※雨中の計測、測定器の水濡れ状態
※２相間が同時に接触するような計測
※計測中、握り部以外に触れる事

5．携行・保管

1．落下、下敷き等衝撃や強い力が加わらないように注意して下さい。
　又、薬品等で拭かないで下さい。
2．夏期に路上に放置したり自動車の中の高温になる場所に置かないで下さい。
3．測定器は常に清潔を保ち保管する場所は直射日光の当たらない乾燥した所を選んで下さい。

6．絶縁性能（耐圧）試験

１年に１回、試験電圧14KVの定期自主検査を行って下さい。
検査に不合格の場合は、握り部のゴムカバーを新しい物と交換して下さい。

7．アフターサービス・保証

万一故障した場合は、お手数でもお買い上げいただいた販売店へ直接お持ち込み下さい。
なお、都合の悪い場合は、弊社まで郵送願います。
郵送する場合は、本器を柔らかい紙、または布で包んで外箱（ダンボール等）に収納し、住所、氏名、電話番号を明記した保証書といっしょに簡易書留で郵送して下さい。

試験成績

高圧配電線路用携帯形検電器安全指針
（労働省産業安全研究所RIIS-TR-85-2準拠）

１．外観構造試験	良
２．絶縁耐力 AC14KV.　１分間	良
ロットNo.　　検査者	㊞